【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【公開番号】特開2009-98719(P2009-98719A)
【公開日】平成21年5月7日(2009.5.7)
【年通号数】公開・登録公報2009-018
【出願番号】特願2007-266665(P2007-266665)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　21/24　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　 3/06　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　12/14　　５４０Ａ
Ｇ０６Ｆ　 3/06　　３０４Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成22年1月4日(2010.1.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１３】
複数の計算機と接続されるストレージシステムであって、
前記複数の計算機は、第１計算機及び第２計算機を含み、
前記ストレージシステムは、
前記複数の計算機又は他のストレージシステムの少なくとも一つに接続される第１インタフェースと、前記第１インタフェースに接続される第１プロセッサと、前記第１プロセッサに接続される第１メモリと、を備え、
前記第２計算機によって書き込まれたデータを格納する第１記憶領域を備え、
前記第２計算機から前記第１記憶領域への第１データの書き込み要求を受信すると、前記ストレージシステムが保持する第１暗号鍵を用いて前記第１データを暗号化し、前記暗号化された第１データを前記第１記憶領域に書き込み、
前記第２計算機から第２記憶領域への第２データの書き込み要求を受信すると、前記ストレージシステムが保持する第２暗号鍵を用いて前記第２データを暗号化し、前記暗号化された第２データの書き込み要求を、前記ストレージシステムに接続された前記他のストレージシステムに送信し、
前記第１暗号鍵と、前記第１暗号鍵に対応付けられた前記ストレージシステムの識別子と、前記第２暗号鍵と、前記第２暗号鍵に対応付けられた前記他のストレージシステムの識別子とをバックアップ情報として前記第１計算機に送信することを特徴とするストレージシステム。